

超高齢化社会の到来と「地域公共交通」を考える

先月号でも触れましたが、虎杖浜・竹浦の地区町内会連合会の連名で11月に役場と町議会に提出された「元気号の登別市への路線延伸の陳情書」は、その後の12月議会において全会一致で採択されました。今後は、地域の実情を踏まえた地域公共交通の在り方が協議され、充実・発展することが望まれます。

(町連合事務局)

「交通弱者の増加」と「地域の生活圏」

今回の陳情に至った大きな要因の一つに、加速する高齢化に伴い自動車運転免許の返納者が増加傾向にあることや、JCHO登別病院の送迎バスが廃止になるなど移動に困難をきたす交通弱者の増加が地域の課題となっております。

また、昨年は、JCHO登別病院の移転や室蘭信金の虎杖浜支店の登別支店との統合があり、病院や金融機関、生鮮食品の買い物は、登別市に行く方が近く虎杖浜・竹浦地区にとって、登別市は、地域の生活圏の一部であり、町内の問題では収まらない自治体間の広域連携が求められていることがもう一つの大きな要因と考えられます。

仮に、これらが全て自分事と考ええると、誰もがこの陳情書に共感することが出来ると思います。

相手のあることではありませんが、白老町には、この「地域の切実な願い」に答えるため、登別市側とも十分な協議を行い、地域課題の解消に向けた方策を町民に示していただきたいと思えます。

第6次白老町総合計画で目指す

交通空白地が解消し、

多くの町民が公共交通を利用できるまち

白老町は、公共交通に係る基本施策として、利便性の高い公共交通体系が整備され、日常生活の足が確保されるまちを実現するために、公共交通のマスタープランである「白老町地域公共交通網形成計画」と連動する以下の2つの基本事業を行うこととしています。

事業① 「地域公共交通サービスの維持・充実」

町民の生活交通手段の確保や高齢者等の外出機会の創出を図るため、交通事業者等と連携しながら、利用しやすく満足度の高い、持続可能な公共交通サービスの充実を努めるとともに、積極的な情報発信等による公共交通の利用を促進します。

事業② 「生活交通の拡充」

交通弱者の生活の足を確保するため、利便性の高いドア・トゥ・ドアでの移動可能なデマンド交通の拡充や、通院、買い物、都市間移動などが快適に行えるダイヤや経路の設定など、多様なニーズに対応した生活交通サービスの提供に努めます。

全町的な課題として

本件につきましては、町連合としても大きな課題として捉えており、今後の動向を注視するとともに、利用促進に向けた情報提供などの協力を行って参ります。



事務局からのお知らせ

令和2年度 町内会活動実践交流会 (町連合表彰式)の開催中止について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2月に開催予定の標記の事業を中止させていただきます。

なお、町内会活動功労者の受賞者の皆様には、個別に表彰状と記念品をお届けする予定です。(受賞者の皆様は、次号でご紹介いたします。)

総会資料の作成などで困っていませんか？

町内会運営の支援・相談業務について

- ・総会資料や回覧文書の作成、印刷 ・共済の加入
- ・町補助金の活用 ・近隣町内会との連携 など

どうぞお気軽にお問合せ・ご相談下さい！

白老町町内会連合会事務局・地域支援員
役場西側プレハブ庁舎1階 ☎ 82-4253